

## ご使用前に必ずお読みください

### 薬液の使用について

哺乳びん消毒用の薬液を使用し、薬液の取扱説明書にしたがい消毒を行ってください。

### その他の注意

	消毒(除菌)中の消毒ケースを直射日光が当たる場所に置かない。 (消毒(除菌)効果が低くなります)		薬液消毒(除菌)をする際は必ずタテ置きで使用する。 (ケースは完全密閉ではありません)
	消毒(除菌)の際は必ず落としフタを使用し、哺乳びん・その他のパーツを薬液にしっかり浸ける。		金属製品および木製品の消毒(除菌)はしない。

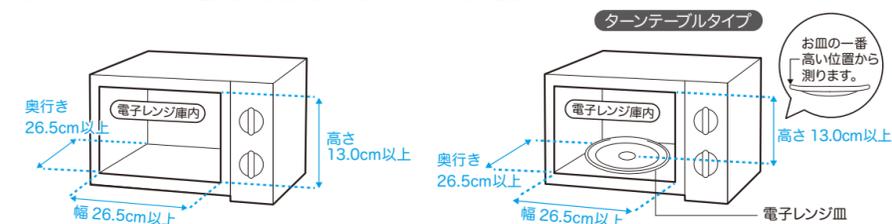
### 取扱い上の注意

- ご使用になる前に必ず洗浄してください。  
(洗剤や油分が残っていると電子レンジ使用の際に高温になり、変形等の原因になります)
- 火のそばに置かないでください。
- 落とす、ぶつけるなど強い衝撃を与えると破損するおそれがあります。
- 研磨作用のあるスポンジやタワシは使わないでください。
- 哺乳びんの種類により、電子レンジ加熱に適さない場合があります。  
哺乳びんの取扱い表示をご確認の上、ご使用ください。
- 製品にひび割れ・亀裂・欠け等が生じたり、著しく変形した場合は、すぐに使用を中止してください。

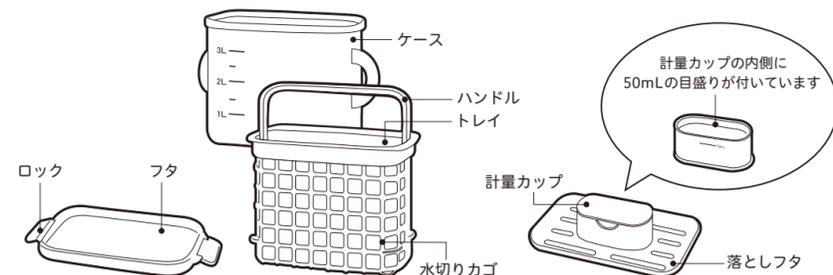
### 使用できる電子レンジ庫内寸法

電子レンジ庫内寸法 幅26.5cm以上×奥行26.5cm以上×高さ13.0cm以上

※電子レンジにより庫内に凸部がある製品がありますのでご注意ください。



### 各部のなまえ



本体サイズ : 幅24.5×奥行13.5×高さ19(cm)  
容量(満水時): 3.8L(最大目盛り容量3L)  
※この製品はBPAフリーです。

ケース・水切りカゴ・フタ・ロック・落としフタ・計量カップ	
原料樹脂	ポリプロピレン
耐熱温度	140°C
耐冷温度	-30°C

●お問い合わせは  
**レック株式会社** / 消費者サービス部  
TEL (03)3527-2650  
●レックのホームページは  
<https://www.lecinc.co.jp>

## 3WAY哺乳びん消毒ケース

おしゃぶり・歯がため・マグ・さく乳器の消毒(除菌)にも

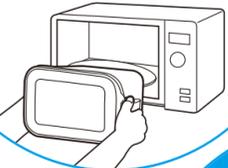
## 取扱説明書

安全にご使用いただくために、この説明書を必ずお読みになり、内容をご理解の上、正しくお使いください。

- 本書はいつも見られる場所に大切に保管してください。
- 本品を他のお客さまにお譲りになる際は本書も合わせてお渡してください。

### 電子レンジで簡単 スチーム消毒

トレイに付属の計量カップで  
水50mLを注ぎ、哺乳びんを入れて  
電子レンジで5分間加熱



### 薬液消毒(除菌)

しっかり浸かる落としフタ、  
1L・2L・3Lの目盛り付き  
※哺乳びん消毒用の薬液を使用し、薬液の  
取扱説明書にしたがい消毒を行ってください。



### 保管ケースとして

ケースごと消毒(除菌)するから  
清潔な保管ケースとして使用できます。



## ご使用前に必ずお読みください

人への危害や財産の損傷を防ぐため内容をよく理解し、注意事項を必ずお守りください。

### 電子レンジの使用について

**警告** 誤った取扱いをすると、人が死亡または負傷を負うおそれがある内容を示します。

**注意** 誤った取扱いをすると、人が傷を負ったり、物的損害が想定される内容を示します。

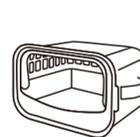
### 警告



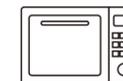
電子レンジの出力は500W~700Wで使用する。



消毒ケースや庫内に汚れ・食品カス・油分が付着している場合はきれいにふきとる。(発煙・発火・消毒ケースの変形の原因になります)  
万一、庫内で発煙・発火した時は、動作を停止させ、電源プラグを抜き、**扉を開けず**に煙や火が収まるのを待ちましょう。



空だき厳禁! 水量50mL・加熱時間5分を必ず守る。



オート機能での加熱は絶対にしない。オープン・スチーム・グリル・トースター機能での加熱は絶対にしない。

### 注意



金属製の電子レンジ皿やターンテーブルに消毒ケースを直接のせない。  
(消毒ケースが溶けたり変形する原因になります)



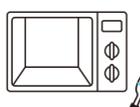
電子レンジから消毒ケースを取り出す際は、取っ手を持ち必ず**水平**に取り出す。  
(ケースを傾けると残った熱湯がこぼれてヤケドするおそれがあります)



オープン・グリル機能を使用した直後は、庫内の温度が高温になっているので、**温度が下がってから使用する。**



消毒ケースを取り出した後は庫内の壁面などに残った水分をきれいにふきとる。  
(水分が残っていると電子レンジ庫内のサビの原因になります)



金属製品の消毒はしない。  
(発火および変形するおそれがあります)

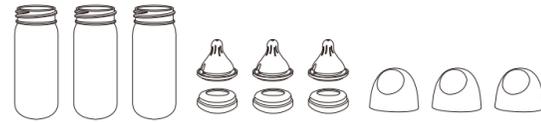


加熱直後は庫内や消毒ケースが高温になっているので、**電子レンジの扉を開けて十分に冷ましてから取り出す。**

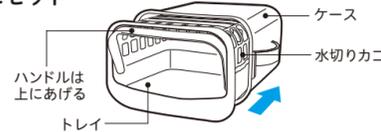
その他の使用上の注意については、お使いの電子レンジの取扱説明書にしたがってください。

# 電子レンジ消毒 ご使用方法

## 【哺乳びん3本の場合】



① 水切りカゴの**トレイ側を下にして**ケースにセットします。



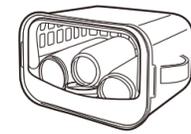
② 付属の計量カップにて**50mLの水をトレイに注ぎます。**



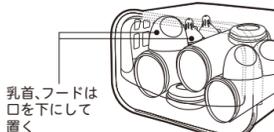
③ トレイに哺乳びん2本を**口を手前にして並べ、間にキャップを置きます。**



④ キャップの上に3本目の哺乳びんを、**口を手前にして置きます。**



⑤ 残りのキャップ、乳首、フードを図を参考にして置きます。



⑥ フタを閉めてロックをかけます。



哺乳びん・乳首・キャップ・フードはセットする前によく洗浄してください。汚れ・洗剤・油分が付着していると、発煙・発火・変形の原因になります。

サイズによっては3セット入らない場合があります。

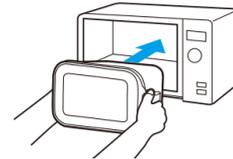
⚠️ ご使用になる前に必ずケース類を洗浄してください。

⚠️ 水量 50mL を必ず守り、空だきは絶対にしないでください。

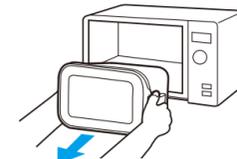
⚠️ **水を入れた後、ケースを立てない**でください。再び横にした際に水が漏れます。

⚠️ 乳首、フードは口を下にして置いてください。口を上にして置くと中に水がたまり、取り出す際にヤケドするおそれがあります。

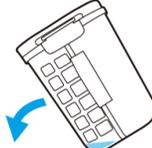
⑦ 消毒ケースを水平に持ち、出力を**500W～700W**に設定した電子レンジに入れて**5分間加熱**します。



⑧ 加熱後、冷めるまで待ち、取っ手を持って**水平**に取り出します。



⑨ フタを閉めたまま水切りカゴのメッシュ部分を下にして軽く傾け、水切りカゴに残った水をケースに移します。



⑩ フタを外し、**裏返して置**きます。



⑪ 水切りカゴのハンドルが触れるくらいに熱が冷めてからハンドルを持ち、軽く上下に動かしたり、左右に傾けたりして水気を切ってケースから取り出します。



⑫ 水切りカゴをフタの上に置き、哺乳びん・その他のパーツを乾かします。



⑬ ケース内を乾燥させてから、消毒後の哺乳びんを水切りカゴごと入れ、フタを閉めて保管します。



⚠️ 電子レンジ庫内に汚れ・食品カス・油分が付着している場合はきれいにふきとってください。

⚠️ 加熱時間を必ず守ってください。

⚠️ 必ず電子レンジ機能をご使用ください。

⚠️ 電子レンジ庫内が熱い間は使用しないでください。

⚠️ オート機能での加熱はしないでください。

⚠️ オープン・スチーム・グリル・トースター機能での加熱はしないでください。

⚠️ ターンテーブルタイプの場合、必ず本製品がレンジ内で回転する状態で使用してください。

⚠️ 電子レンジの出力は必ず**500W～700W**の範囲で設定の上使用してください。

⚠️ 加熱後は庫内が熱くなっているので十分に冷めるのを待ってから取り出してください。

⚠️ 加熱後、蒸気が冷えて電子レンジ底面に水滴が残る場合があります。

⚠️ フタを外す際は中の熱い蒸気が出る場合がありますので十分に注意してください。

⚠️ 必ず乾燥させてから保管してください。

# 薬液消毒(除菌) ご使用方法

薬液の取扱説明書に したがって 消毒を行ってください。

## 【哺乳びん2本の場合】



① 薬液の取扱説明書に したがって 必要な量の溶液をつくります。

② 溶液の入ったケースに、水切りカゴを静かに沈めます。

ケースに1L、2L、3Lの目盛りがあります。



③ 哺乳びんを**必ず横向き**にして空気が残らないように静かに沈めます。

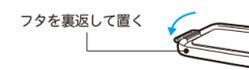


④ その他のパーツも空気が残らないように沈め、パーツが浮かないように落としフタで押さえます。



⑤ フタを閉めてロックをかけます。**消毒(除菌)時間は薬液の取扱説明書に したがって ください。**

⑥ 消毒(除菌)後、フタを外し、**裏返して置**きます。落としフタも取り出します。



⑦ 水切りカゴのハンドルをつかんで静かに持ち上げ、ゆっくり左右に傾けながら溶液を出します。



哺乳びん・乳首・キャップ・フードはセットする前によく洗浄してください。

※薬液(原液)をケース内で水と混ぜ合わせたものを溶液と記載しています。

⚠️ ご使用になる前に必ずケース類を洗浄してください。

⚠️ ケースは必ずタテ置きで使用してください。

⚠️ ガラスの哺乳びんを入れる際には、びん同士がぶつかって割れないように充分ご注意ください。

⚠️ 危険ですのでお子様の近くでは絶対に行わないでください。

⚠️ 消毒(除菌)中のケースを直射日光が当たる場所に置かないでください。

⚠️ お子様の手の届かない場所に保管してください。

## 保管

⑧ 水切りカゴを裏返したフタの上に置き、哺乳びん・その他のパーツを乾かします。



⑨ ケース内を乾燥させてから、消毒(除菌)後の哺乳びんを水切りカゴごと入れ、フタを閉めて保管します。



⚠️ 必ず乾燥させてから保管してください。

## 【哺乳びん3本の場合】



① 薬液の取扱説明書に したがって 必要な量の溶液をつくります。(水切りカゴは使いません)

ケースに1L、2L、3Lの目盛りがあります。



② ケースに哺乳びんを**必ず横向き**にして空気が残らないように静かに沈めます。



③ その他のパーツも空気が残らないように沈め、パーツが浮かないように落としフタで押さえます。



④ フタを閉めてロックをかけます。**消毒(除菌)時間は薬液の取扱説明書に したがって ください。**

⑤ 清潔な手、または哺乳びん用トングを使用し、哺乳びんを取り出してください。



⚠️ ご使用になる前に必ずケース類を洗浄してください。

⚠️ ケースは必ずタテ置きで使用してください。

⚠️ ガラスの哺乳びんを入れる際には、びん同士がぶつかって割れないように充分ご注意ください。

⚠️ 危険ですのでお子様の近くでは絶対に行わないでください。

⚠️ 消毒(除菌)中のケースを直射日光が当たる場所に置かないでください。

⚠️ お子様の手の届かない場所に保管してください。

## 準備

## 準備

## 消毒

## 準備

## 消毒